

ニュースリリース

平成 23 年 7 月 20 日
富士エレクトロニクス株式会社
(証券コード：9883 東証 1 部)

富士エレクトロニクス、インフィニオン テクノロジーズ ジャパンと販売代理店契約締結

独立系半導体商社である富士エレクトロニクス株式会社（東京都文京区、取締役社長 息栖清）は、このたびドイツ Infineon Technologies AG（以下インフィニオン社）の日本法人であるインフィニオンテクノロジーズ ジャパン株式会社と販売代理店契約(平成 23 年 7 月 7 日付)を締結しましたのでお知らせいたします。

インフィニオン社は、1999 年にシーメンス社の半導体部門が分離独立したドイツ最大の半導体メーカーで、オートモーティブ、チップカード&セキュリティ、インダストリアル&マルチマーケットを中核事業として、それぞれ世界のマーケットで主要なポジションを占めています。

近年は、地球温暖化に大きな影響を及ぼす CO2 排出量の削減が各国の課題となり、よりクリーンなエネルギー生成と、より効率的なエネルギー伝達・分配方法が注目されています。インフィニオン社は、主要なエネルギーである電力の効率的な利用を促進するための、様々なパワー半導体製品を供給しています。

一方、富士エレクトロニクス株式会社(以下、当社)は、独立系半導体商社として競争力のある多種多様な外国製半導体を、1,000 社以上の幅広いお客様層にきめ細かく提供する営業・技術サポート体制を強みとして大きな成長を遂げてまいりました。

当社は産業機器分野を主力市場としており、中でも今後最も成長が期待される新エネルギー・エコ分野や社会インフラ分野、スマートグリッド（次世代送電網）などを新規開拓ターゲット市場と位置づけております。これらの市場においては、いかに無駄なく電力を利用できるかが機器・システム設計のポイントであり、そのため効率的な電力変換を実現するパワー半導体の役割が大変重要になってきております。

当社は今回の代理店契約締結により、電源市場で世界トップクラスのシェアと技術力を誇るインフィニオン社のパワー半導体製品をラインナップに加えて、当社の主力市場である産業機器分野のお客様を中心に、同社のパワー半導体の拡販活動に取り組んでまいります。またお客様がスムーズに設計業務を進められるよう、専門の技術部門を設置し十分なサポートを提供してまいります。

当社は、今後大きな成長が見込まれるエネルギー関連市場を、当社の新たな成長基盤とするべく積極的な営業活動を展開しているところであり、この分野で大きな競争力を持つインフィニオン社製品の拡販を通じて市場開拓活動を推進し、総力を挙げて販売強化に取り組んでまいります。

以上

Infineon Technologies AG について

インフィニオン テクノロジーズ AG は、1999 年にシーメンス社の半導体部門が分離独立したドイツ最大の半導体メーカーです。現代社会の抱える 3 つの主要な課題である **Energy Efficiency**、**Mobility**、**Security** に重点を置き、車載用・産業用エレクトロニクス、チップカード及びセキュリティ・アプリケーション向けの半導体およびシステムソリューションを提供しています。

ドイツ ノイビーベルクに本社を置き、欧州のほか北米、アジア、日本に製造・研究開発および販売拠点を展開しています。ドイツ・フランクフルト株式市場と、米国・店頭取引市場に上場し、2010 年 9 月期の売上高は 32 億 95 百万ユーロでした。

インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社 について

代表取締役社長 : 森 康明
本社所在地 : 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー21F
WEB Site : <http://www.infineon.com/>

【商標について】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関するお問合せ先】

富士エレクトロニクス株式会社 開発推進部
〒113 - 8444 東京都文京区本郷 3 - 2 - 12 御茶の水センタービル
Tel 03 - 3814 - 2200 Fax 03 - 3814 - 1771
ホームページ <http://www.fujiele.co.jp/>